



- ①立伝寺 塩田津で最初の寺子屋！②生蓮寺【安産の仏様薬師如来像がある古刹】③本應寺【原直影(原町の殿様)が龍造寺隆信と共に島原で戦死したため、夫人華岳妙栄大姉が1586年が建立】④常在寺【708年の開基。平安より仁和寺の荘園粉岳観音像・仁王像(筒井幸右衛門作)平敦盛供養塔・地藏尊坐像(筒井松右衛門作)後鳥羽上皇から賜った大黒天がある】⑤蓮乗院【粉岳城主である原豊後守直影の居館。塩田石工の祖 筒井惣右衛門作と言われる光恵上人の像がある】⑥上福天神⑦塩田大明神⑧丹生神社二の宮⑨原町天神⑩塩田学寮【塩田教育発祥地】⑪御蔵(蓮池藩倉)⑫御蔵馬場⑬御蔵浜【藩米が大阪へ積み出された港。1691年ケンペルが江戸参府日記に記述】⑭検量所 ⑮西岡家 ⑯杉光家 ⑰木場 ⑱錦江橋⑲札の辻【江戸時代「高札」が立てられていた】⑳弘法大師等石仏群

塩田町は、佐賀県の南西部に位置し、町の中央を流れて有明海に注ぐ塩田川と、その支流が作り出した平野部に位置する。塩田津の町並みは、常在寺山と本応寺山の山裾の地に、南から西へ蛇行する旧塩田川に沿って広がっている。「塩田」という地名は奈良時代に編纂された「肥前風土記」に見えるのが最初で、「藤津郡」の項の「潮高満川(しおたかみつかわ)」に由来する「塩田川」として記されています。「潮高満川」は有明海の潮が満る意とされ、塩田が有明海から遡流する塩田川と深い関わり合いを保ちつつ発展したことが窺えます。塩田津の町並みについては、十分な資料はないものの、古代から中世にかけ、塩田の地に成立した常在寺や、藤津大村氏や原氏といった在地領主の存在、戦国大名権力の確立を背景として、塩田津とその東南に位置する原町の町並が成立を見たことが指摘されている。

寛永16年(1639)塩田は蓮池藩の領地に組み入れられ、上福の地に頭人役所や上使屋が置かれ、蓮池藩において政治的に重要な役割を担うことになりました。また、長崎街道の宿場町としても栄え、さらに有明海の遡流を利用した川港としての役割も持ち合わせた。上町・中町・下町の一帯は「塩田津」と呼ばれ、陶器の原料となる天草陶石の荷揚げ場が置かれ、文化10年(1813)に「御蔵」と呼ばれる藩倉が設置されるなど、肥前国南西部における水陸交通の要所として大いに繁栄していた。明治37年(1904)に武雄から祐徳稲荷神社前に至る祐徳馬車軌道設置のため、塩田津の上町・中町・下町を貫く表通りが大きく拡幅され、馬車、軌道車、蒸気機関車が牽引しました。このとき、表通り西側の町家はほとんど曳屋によって対応したため、今なお江戸時代後期に建設された居蔵作りの町家が現存しています。

見所20ヶ所



塩田八景

春 吉浦 春嵐

☆下町の生蓮寺を訪ねて

塩田津の船の出入りを六百年の間眺めてきました。行基作と伝えられる本尊さんは大火の折も搬出され綺麗な姿を今日に伝えています。安産の守り仏、薬師如来様には、願かけのお参りの人が絶えなかったそうです。



「川港・塩田津」瓦版2009年3月弥生 塩田津歴史教室 塩田津八景さがし 6回の大火をくり抜けた古刹

- 正徳の大火 ■享保の大火 (67軒焼失)
- 宝歴 (46軒焼失) ■宝歴 (75軒焼失)
- 寛政 (64軒焼失)
- 天保4年 塩田役所全焼

☆下町の立伝寺を訪ねて

立伝寺一帯は「脇の城」という砦でした。下町は砦を削って造られた情緒豊かな川港町でした。筑前津国城主の二男原田氏がここに寺を建立。文武両道の槍の名人で、塩田津の子どもたちは江戸の初めの頃から寺子屋で学問武道を学んでいました。



鍋島茂治が祈願したという天神 おんだらじょう

☆久間の鬼櫓城 とはがくれ

多良岳・有明海を望み大村氏・原氏の砦として久間に築城され切通しの跡とタラの木が茂る城山です。江戸に入ると領主鍋島茂治と家来18人の悲劇がはがくれに記されています。



売茶翁の父 柴山権現碑

☆売茶翁の軌跡を訪ねて

五町田の柴山権現は売茶翁の父で蓮池藩主直澄の典医でした。売茶翁が学んだ師の化霖和尚(中国人)の寺跡を見学しました。



常在寺 仁王像

☆塩田の石文化を訪ねて

高度な石積み技術と、豪壮な彫り 精緻な刻みの技で、筒井一党が塩田の地に石文化を開花させたのは天正14年。元禄の頃には蓮乗院や殿谷の石仏像、眼鏡橋、石畳や仁王像、明神鳥居、祠、地藏さんなど数多くの美麗秀作を残しました。



本應寺 仁王像と芭蕉塚

☆本応寺を訪ねて

戦国時代も終わりの頃、塩田城主の戦死を弔い建立。江戸時代には藩主の本陣として、また大阪から俳人を招いて俳句会など盛んで津の文化の中心地でした。山門と仁王像は町人文化の飯盛を彷彿とさせるものがあります。

☆不動山のキリシタン史跡探訪

当時、鹿島・藤津・白石地区には信者は3千人と言われていました。江戸時代になって急に弾圧が厳しくなり、鹿島の教会も壊され、塩田や久間にも教会跡が伝えられ不動山の教会も壊されています。藤津鹿島や大村からの信者が不動山に追われ、さまざまな悲話が残りました。

ボランティアガイド養成講座受講者

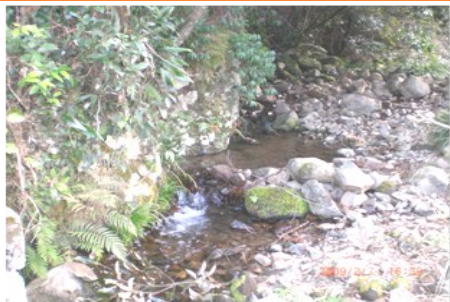
「塩田津まちなか先生」募集

1年間をかけて塩田津や近隣地区の歴史を学び、観光客や地域の人々に塩田津の歴史を伝える「まちなか先生」としてボランティアガイドをつとめていただける方を募集しています。



〒849-1411 佐賀県嬉野市塩田町馬場下甲1745-1 特定非営利活動法人

TEL:0954-66-4149



太刀洗川

お蔵の茶屋

NPO 潮高満川

「お蔵の茶屋」 こんなのやってみたいカルチャー教室

皆さんのリクエストによって開催されるカルチャー教室です。

- ①天然味噌講座②ガーデニング講座
- ③テーブルコーディネート講座④野の花を生ける
- ⑤編みぐるみ講座⑥蕎麦打ち講座⑦漬物講座
- ⑧和服のリフォーム講座(スカートとベスト)
- ⑨パッチワークなど

土曜または日曜日開催 登録された方には毎月ご連絡いたします。

お気軽にご参加下さい。参加費：500円+材料費 おしゃべりの中で、楽しい一時を過ごしましょう！塩田地区を始め、嬉野地区・吉田地区・鹿島市・武雄市から沢山の方々にご参加頂きました

「塩田津まちなか先生」「お蔵の茶屋」カルチャー教室 参加申込は TEL:090-9401-6716(森)